道路使用許可

運賃を出せば採算がとれな時には少々の運賃を上

判らないやら

のみか約條品には

お本橋通中家に

開告三八五二番

何

一穀荷造

便利低無

強州

赤岛科科科科

日大齒八醫學士 人島通(給水塔と西公開入口

赤崎精次

悪道路を迂廻する荷馬車

新京卸賣物價指數

照著なる向上の一途を辿る 同は替狀況は驚 百とせる百分比で見たる滿日 して着々その實 爲替月別の振出並に拂踱狀況 あが、大同二年 はたの如く極めて顯著なる向 が、大同二年 はたの如く極めて顯著なる向

型量 数物 **含料及** 数物 **含料及**

材料 燃料 雜品 總平均

九 九八 八八 八二 八二 1107年 九二五 九八 九八 九八 九二八 八二八 1107年 九二五 九二五

はかられるやうしきりとその 関都建設局に運搬通路の便を

ここ たへてあるも警察と折合ひが る妖態、使つて馬車夫はこの 馬の 通行を散禁し市政公署は幅廣 ら砂や煉瓦を新設屯方面に選 を略およひ主要消路は湿機車の 例をとるなれば伊通河方面から 事輌の一頭曳きならばといふ ぶにあたつて鐵道線路にそう で條件で或る程度まで諒解をあ た最も思い道を大迂廻してる たへてあるも警察と折合ひが る妖態、使つて馬車夫はこの 馬

しなければこれ又損害であり何れにしても豫期せざる損害に請負業者は天を仰ぎ長寒これ外しらするの苦境、関都の建設も折角最盛期に入りながらかゝる事情でこれが進歩をさまたげ又泥濘に車輪を没して行きもならず後することも

第二の観聴にぶつかつたの だったね」 動らく待つでゐておくれ、

タイプライター 印書 新京日之田町一ノナ六 新京日之田町一ノナ六 新京日之田町一ノナ六 和 社

图 别越

問專

諸機械

荷受発送手统

店

と北歐の二巨頭、ムッソーとと北歐の二巨頭、ムッソーととットラーとの會見い印象を與へた外交會見い可象を與へた外交會見い可象を與へた外交會見い可象を與へた外交會見の二端裁官の會見は、その上の正獨裁官の會見は、その上の正獨裁官の會見は、その上の正るる、以下會見のドイッを中心に、最近とのようである。以下會見のドイッを中心に、最近

であった に取除かれないまでも一時的 に取除かれないまでも一時的 に取除かれないまでも一時的

いながなに残るの」

彼は逃げるやうに飛出してしま

「友人が活動へ行かないかつて既

の御用は!!

荒

大

道

庭用

用荒物 双

東二條通廿一

新入荷長洲

風呂釜、青蠅除綱特價提供

金華

打

及

曹二六四五番

~だ調子である。

「きつと晴子さんからよ」と、佐

北、家屋、賃貸借

II

京朝

三日

カル 三道 ハ番 本地 香油 香油

既に低くなったがし

3

ロッ

べ最近の情勢と經過

有效なる協力政策を國際聯盟 の機構内に於て追及するため 凡ゆる努力を拂ふこと、第二 一般軍縮會議の成功を確保す るため凡ゆる努力を拂ふこと

□ に陥り、歐洲政局の前途には □ またまた不安が襲来すると共 □ 間によつて策されたのであつ たが、未だその目的は達成さ たが、未だその目的は達成さ

教はれたやうに、彼女は

子夫人が佐紀子と二人して、しき

りに子供をあやしてゐたが、

対定の対応である。

が傾しむやうに訊いた。

米國の鑄銀激增

『ちょつと出て來ます』
「何處から質問がかゝつたの?」
「何處から質問がかゝつたの?」

析尾新聞 東京版) 朝日新聞 東京版) 朝日新聞 東京版) 朝日新聞

建

築

材

建

築

金

物

石灰、土管セメントモルタル瓦衛 生 陶 器 防 水 材 料 漁 平 板、洋 釘 針 金 鐵 道、鑛 山 土 工 用 具 建 具 金 物 一 式

馬の出來ず慘酷に鞭打たれる馬車

んど夢中であったと

『ぢゃあ。あたし、お不動さまの 電話が切れると、久願は急いで 気料の支険をした。

茶 新茶にて品揃 の御用命は!!

新京韓ガハナロー田新京韓ガハナロー田

帝達材料整次

引越荷物建築材料運搬

井本連公古友店

□歐洲の危機を救つた四ケ國で見やう

B

の豪雨により

このピーズ浸水による損害だけでも十萬圓以上とみられて

對日本郵便爲替は近來驚異的雕進を示大同二年癥觀 大二年 不信 者

数 金 額 金 額

大同二年一大同二年一大同二年一大

正金人事異動工の知し、 一年異動左の知し、 一年異動左の知し、

0

大支障を來した建築界の此頃

製造も中止

神戸支配人

園田

西山

とか、 質に 早く

反を論じなければと思

客へてほしいわ。死に角、直ぐに

老へ (道を歩い

それを幸ひに、ひそか

父功一郎氏は、 幣のに

「鬼に角お目出産う」

野原

動代金引換総替の口数、今頃 りつゝある滿日は替狀况は驚 異的進展を示して着々その實 既に於ける滿常は替小句郵便 上

本有様、又新京で出来る煉瓦 は原料の採取上その工場が全 は原料の採取上その工場が全 が新京郊外伊通河の雨岸にあ が業者は約條數を納付するこ とが出来ずその上業者の殆ん とが出来ずその上業者の殆ん とが出来ずその上業者の殆ん とが出来がその上業者の殆ん とが出来がその上業者の殆ん とが出来がその上、一直の報告品は 驚異的躍

「東京図通」農林省錠表、七 人 月九日承認したる貯蔵知解除 を数量左の如し 北海道、新潟外十七縣入二 入〇六石、累計三二

一大月 H

党から脱れる。 でどうすれば

として、公舎である。そ たちの結婚的 めて居る結婚問題の

痛と心を合して、自分での伸一を救ひ出さう 題を、物性にしてね 彼女一人の力だけ

小畑さまが、悪に いけないし、 一代を連れて遊び

| 「あょ行から――君は今、何 | 西るのでは、これない、それなら、 「であんだい、それなら、 であるのかい。それなら、 であるのかい。それなら、 であるのかい。それなら、 であるのかい。

京塚町三丁目廿七 一で 新京塚町三丁目廿七 で 新京塚町三丁目廿七 一で 新京塚町三丁目廿七

下宿鄉繼三人

會 吉野町吉野銀內新京支部 派遣大連速配研究

耳鼻

咽喉科

內科

「入院

隨意」

答元

新京人島近老松町

ダイヤ街)

画 ル 有望なる場所家屋

建築家屋修繕迅速勉强

新京七馬路(電話三七) 一年二條通二六 佐 森 時 計 店 佐 森 時 計 店 中央銀行宿会 上 田 府 行へ 有合裏 勝 野の一四で乗安大路四一四

一多男 報數女 次御員 和 會 式 編 全目 B全 連 大 店 本 # 10 # 10 史 東朝 * 行 E



間療

往宅

但》急患以此限りニアラス午後二時ョリ午前十時……午後二時ョ

占

張出 出 洲满

日曜、祭日如北午後休於高業學校正門前

支本店店

錦州、朝陽奉天宮島

町

朝陽、

凌

源一

重引建 越

荷造運搬搬 運搬

滿洲

多少に不拘復電話大第谷上いたします弊店を御利用順ひます

電話二七二六番三笠町四丁目十五

命線を行し (建土) (荒川 芳三郎香)

吉

(水)日一十月

设行

20 M fr

對政黨關係の圓滑を期し

臨時議會を召集し

首相の決定した数に依つ

首との會見に於ては全然政策 中日午前鈴木政友總裁、若觀 民政總裁、安達國同總裁を夫 民政總裁、安達國同總裁を夫 京事となったが、首相は三黨

一、首相は右候補者に就いて

取して决定する事 は夫々各省大臣の意向を聽 の候補者を首相の手許に提の候補者を首相の手許に提出身関係は政務大官器與官

解散は困難が

選舉法の公布

も十月頃か

る意向があれば憲法により閉 である若し政府に真に解散す

拓務省な

に決定した、佐つて右方針に より岡田首相は州當敷を決定 を検補有を提示せしめその上で 保補有を提示せしめその上で 大選を政治的狀勢を考慮して

一解散 | し得るが選擧法 ・ 出来ず臨時議會の召集はいづ ・ 出来ず臨時議會の召集はいづ ・ 出来ず臨時議會の召集はいづ

二位一体

制度確立

略「胚」(東京國通」選出した 大麻省に入り、大職次官、日 大麻省に入り、大職次官、日 大麻省に入り、大職次官、日 大職省に入り、大職次官、日 大職省に入り、大職次官、日

▲上海日

陸相

が表明せる施政方針

育相の三黨自會見は今後の野 明を缺く靜觀狀態に在る今日 明を缺く靜觀狀態に在る今日

決定せざるを得ぬ事となり其

て同様の挨拶を爲す模様であなれるものである、尚鸞藤内閣の前例に做ひ三黨首會見後間の前例に做ひ三黨首會見後

對軍縮策は

を重ねたが、この結果岩下 大佐をして松平大使に傳へし める葉術交渉に萬遺淵なから しむる事となつた

一、對補國策相に表明せる施政方針は

陸、海、外協議の上訓電

三省間に諒解成る

の間に

軍縮對策を協議

度改正、農村對策、負擔官政策、思想對策、教育、觀會解散と政治撤正

外相ご海相

権の補州國移管、治外法権の補州國移管、治外法権

股同氏、黄乳 (東京十日 会関語) 北上を促す 早急北上を促す 早急 北上を促す 開京十日会関語) 北寧鐵路 に會見、通車駅況を報告する であるが殷同氏は十一日南京藩正 に會見、通車駅況を報告する

【東京國通】十日午後五時五十五分遊谷の自邸で逝去した 水町袈裟六氏の告別式は十五 日午前十時佛式により執行される事となつた

▲上海倫敦向 東 東 東 本上海和育向 東 大連金鈔票 和 1 = 10 | 15 = 70 七月十三日 = 同二十八日製 新 付 1 = 12 | 11 = 70 1 = 70

海邊警察隊と 十二月一日 十二月一日

その日く

州停車場に運搬したと 州停車場に運搬したと

告別式

あつた

十五日佛式で

政務官の人選

對政友關係

て遅延か

就いては十日の開闢で関通」現内閣の政務官

(東京関通) 廣田外相は十日 年前定例閣議散會後同十一時 中より正午まで大角海相と軍 時間でいて打合せを選げ たが、帝國政府の腸する限り たが、帝國政府の腸する限り たが、帝國政府の腸する限り たが、帝國政府の腸する限り たが、帝國政府の腸する限り

岩下大佐携行の

秘策につ

と外交機構改革、海軍の的自主外交、外交人事

要する筈であつ ものと観られてゐる 側政策は次の閣 しくは東々週の閣議にかゝる

現大川 亞黃明 物連黎 參 · 值值 對

11三、20 11

聲明書發表は遅れる

軍軍総對策を協議したが大角 対相と大角海相とは居残り、 外相と大角海相とは居残り、 のでは、外交特に を持たが が大角のでは、 のでは、 のでは、

網政策

0

之しきもの 陸相、 間

しきものあるを見る、自省相、関家機動員計畫を目論

沙 原動金 駅 11年203 現大洋動金 駅 11年203 現大洋動砂 駅 25 2003 現大洋動砂 駅 25 2003 現大洋動砂 駅 11年203 11年203 11年203 11年203 11年203 11年203 11年203 11年203 25 200

(東二條通交番隣)

訓令を協議

電する事に諒解成つた模様で 一上廣田外相より楊平大使宛調 のて称、陸、外務三省協議の が表記者協議の

方面の政治的状勢となったの政治的状勢となった。

岡田首相三黨首を

来人事異動を行び人物本位に 素進を拔擢了る方針を實現さ せる模様である

に鑑み、後譯內相は近く第二、東京願通。山本前內相の傾

は目されてゐる を置かず、岡田首相自ら衆議 した、更に今回文官に外務省 文化事業部長坪上氏を超用し たのは、外務との連絡を密に し、對滿政策の確立を闖り、 従来の拓務行政に一轉換を個 らんとする現れで今後の動き

(=)

年後には實現か 日滿政治經濟提携五ケ年計畫 外務省で立案中

他、四十余名世席、先づ松田 町田剛氏より入閣挨拶の後、 大麻幹事長の説練あり、夫れ よりさきに穂務倉で决定した 新内閣に對する態度の整明書 協議の結果十五日の定例懇談 會を十四日に繰上げて若規種 教の演説を求め、これに代へ る事になつた、又政府より政 務官の要求ありたる場合その 教及ひ人選は總裁に一任す るに決したとの報告あり、萬

関する藤井臓相の説明左の如【東京関油】豫算編成方針に

十日迄十日迄

で、東京國通)藤孝蔵相は近く 土方、深井、場立、大久保の 路氏並ひに大蔵大官、理財局 を集め金融互頭會議を開催の を集め金融互頭會議を開催の をであるが場合により参加者。

本版神日米爲替 高端(4)4 高端(4)4

意あれ を、サテこの水の行末は、政 所言路者十二分の對案を御用 形言路者十二分の對案を御用

短期

財政を強化

公債發行高の減少に努む

版相は收支の均衡については、 に関制あり、これに對し藤井 て質問あり、これに對し藤井 で、これに對し藤井 で、これに對し藤井

金融巨頭會議

近く開催

★連上海向

南京區公示第1 南京區公示第1 南京區公示第1

―藤井藏相の説

明

一、各省能人能出概算は

一、財政内容を强化し成るべ く均衡恢復の楽地を作り公 債強行高の減少に努む で、各省新規の要求は緊急止

に右の主義が機厚となるもの 的歳計の均衡に努力する様力 と共 したが編成工作の進捗と共 の地方を関係に歳出節

脱したが編成工作 均識計の均衡に8

財政政策

外法權撤廢を考慮中で順調に進めば一年後には實現するものと期待されてゐ洲國の治安頗る改善され獨立國としての體面完備されつゝあるので同國の治(東京國通)外務省は目下五ヶ年計畫の日滿政治經濟提携案作製中であるが滿

外相抱懐の

上旬對外貿易概算左の如し【東京國通】大蔵省設表七月

(單位千圓)

豆小艦 × 人絹 リ絹織 類麥入十織物

世紀 元二二

木機鐵羊棉原油 材類 毛花 重油

施さる▲箸であつたが、○○れて居り、七月一日よりほされて居り、七月一日よりほ

安、儒生の三科を骨す事ことを確求の四科の外に新に司法學権を改善と改稱し

ス物

對外貿易概算

一、新規要求をなす場合にも ・ 七年度以降計上の時局国 教賞は本年度限り打切る事 教賞は本年度限り打切る事

收支の につき

均衡

同題にせぬ ・ 前内閣の重要政策財政、 ・ 前内閣の重要政策財政、 ・ 前内閣の重要政策財政、 ・ 未決定であるが何れ必要で 未決定であるが何れ必要で

◆ 久保田教授 · 立教大學野球部 → 日午道六時三十分着的地小日午後七時三十分着內地小日午道六時三十分着內地小日午前六時三十分看

一、務來の敢支均衡を目標に一、務來の敢支均衡を目標に

商相

より

一、発来の收支均衡を目標に ・十年度よりの情税實行は 目下のところ全然考慮せぬ を関り後算を調成す を関り後算を調成す

の開業に於 質問

たす、満鐵組織も必要の改が、その根本方針はが、その根本方針は 一、満洲國の機會均等、門戶 開放は尊重するが國防經濟 上特殊關係を有する事實を 提携計畫を樹立する

組をなす

對痛移民政策の検討

年前十時より事務所に總會を 開き新内閣には現在質否の態 度を表明せず、施政方針及ひ 政策を吟味の後その都度意見 を翻表する事としてゐるが新 内閣に對して好意を寄せてゐ 【東京國通】公正會で

の人事を内奏して同二時退下に辞謁を賜ひ、艦録司合長官に辞謁を賜ひ、艦録司合長官に東京國通》大角施相は十日 艦隊司令官 人事を內奏 國家總動員計畫

陸相より提議

各部門を網羅一

民政

十日午後三時より黨本部に開一時半満洲視察の爲入京した【東京園通】民政黨幹部會は「ジャンスキー譲ば九日午後七年)の「中華」という。

新内閣に好意 知り は 100°など かり 100°など かり 100°など かり 100°など かり 100°など かり かり 100°など かり かり 100°など かり 100

四務首腦部の更迭は

對滿政策轉換

される

新進拔擢 內相人事異動

幹部會開催

マリッソアール紙 上新組織の形成を提觸する管 内閣、陸静軍、全行政府豪謀 に處する関家總動員針雲に關 に亘る國力統制及ひ整調で、 に度する関家總動員針雲に關 に亘る國力統制及ひ整調で、 は東京関通 、本部、民間産業經濟路機構の ル紙

女記者入京

「東京國通」像で陸軍で研究 を続けて居た國防國策は先月 表で其の結論を得、三長官會 時就方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中統方針とし内閣の更迭、陸 中、二十一日までに非公式軍事参 會商は兩部分に分れ海軍機備 後 一方サイモン、バルツー両外 る 相の更迭に拘らず實現のため 一方サイモン、バルツー両外 る 相の面職の主題はフランス政 る

國防國策は 陸軍の傳統的方針とす 存の統動員計であれる

参議會の承認を求め

なて實現を圖つてゐる相互接 し、強んでロカルノ條約を持 し、強んでロカルノ條約を持 し、強んでロカルノ條約を持 契が出来た事は事實の様である 後六時間に

大綜合組

れる筈である

る、尚之が爲め大東蔣福邊警 質的には既に合併した譚であ

▲沖繩商業廳校生十三名十一 日午前九時五十分發南行 年前九時発南行 中前九時発南行 十一日午前六時三十分發南行 十一日午前六時三十分發南行

プレン十日よりは同所に於同は海邊警察験内に移轉を

会十二月一日より實施し低 の如く将邊警察職と改稱し 、 有生の三科を増す事にな た、尤も九日中に遼河水上 た、尤も九日中に遼河水上 た、北も九日中に遼河水上 に海邊警察線内に移轉を完 におきを持つた霧の質

相はドイツ政府の再ののを全保障であった。

相はドイツ政府の再軍備張要に對する代償として自國の安 全保障確立の必要を力設し一 英國政府に一肌ないで質はね ばならぬ事を强制したと解さ れる、パルツー外相はフラン れる、パルツー外相はフラン の 事を 強制したと解さ

賣特灯提阜岐

店物間小屋丁香 南角町野吉通條一東

▲銀塊及爲替

經

台景

金金

億二千二百七十五萬圓

億圓全額拂込濟

がない。

步本安高作 ▲五二 電報 明上月月月 P 海 一年 展展 P

問

きの 顧問

ふ逝去

十九人七現 十七現 七現 二十九八七安 月月月月月月月月月月月月月月日日 限配限限物金限限物金限物金限制金配限限限的 五 五

目

會議 號立 內科、 訟 司法代書 外科、

醫院

產婦人科、 耳鼻咽喉科

花柳病科

業

に御相談に應じます

の特に領事無提出書類につき思切 新京領事納西隣電話四七七三番

訴 訟 元札幌地方裁判所構內 代書業八卷清泰

本 店 大田 大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、丸之内、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、東京、東京、東京、北平、平、北平、中班、大連東東、上海、青島、漢口、天津、北平、中班、大連東下、哈爾賓 新京 克

御用命は定評ある 林田寫眞館 ズ

お

寫眞

0

同合

輸入組合購賣傳票及商品券ハ元來組合加盟店ノミニ使用スル等ナリシモリタルモ本月十一日以降ハ市場內トリタルモ本月十一日以降ハ市場內トリアルモ本月十一日以降ハ市場內トリアン・ボスラ願ヒ度此段蓮告スループロムナキニ至リタルラ以テ特ニ御部承ヲ願ヒ度此段蓮告スループロムナキニ至リタルラ以テ特ニ御部が大利の場所である。

OMA

新京地方事務所長元十 木

イ期間

南は開郊

一外

帝東

安屯

0 华

ば

流 失 世

る橋梁と

泥

海

2

化 L た

(古林関通) 連日の豪雨で五常縣拉林河の水量激増し、水常縣拉林河の水量激増し、水常野型で、水間元年度の大勝里浸水し、大間元年度の大勝里浸水し、大間元年度の大勝里浸水し、大間元年度の大勝利の東南で五

目下復舊工事中である 目下復舊工事中である

眞症。

で決定す

の目れた

河川大氾濫 利用をから豪雨となり、十

海流はか

松本地方を襲ひ之が爲

する事となつた

拉林河氾濫

滿里浸水

檢査所で檢鏡の結果九日眞症と决定したので目下滿洲國通遼第二區第二村に發生したペスト はその後四平街細菌

農安も或は眞症か

民政部衛生司で防疫方法を考究中である

た患者はペスト

た坂本磐師の報告から照して見るとベストが適厚で

员

Ô

座

(単菌が多くベストの食質を判然する)の疑り淡厚なので同様四平衡細菌検

郭家店南方の橋梁

危險

閏

施してゐるもこれ以上の增水を見れ ば列 車不通も免れぬめ増水を來たし目下保線區員は必死になつて 補强 工事を郭家店驛南部約一キュの地點にある鐵橋は 連日の 雨のた

これ以上增水ゼば列車不通

家灣拉林間不通となり復復工 不通の見込み

ので危險視さ

四である、この外長春路管内 一面、總被害額十萬四千百五十

來し松川橋は流失し堤防決潰

被害は目下調査中である

富士山上に

日章旗

を用意

山麓のルプス

「東京十日 愛國通』日本 精神を永遠に宣揚すべく 頭山滿翁の手により八月 頭山滿翁の手により八月 では、横八十尺といふ世界 では、横八十尺といる世界

潰 作業不可能で復舊の見込なし 各線ともダ

不通に陷つた、新京を十日午後九時四十五分に終した十二列車は蔡家濤に待機してゐるが、同列車には乘客四百七十九名あり、午前三時ハルビン發薪京行第十一列車通過後に至り南部線蔡家濤拉林叫二ヶ所の線路流失、遠に運轉不能となり、南部線全線全補各地方通日の豪雨に社線、國線、北線を通じて各地に被害線出。ダイヤの混乱と之が整訓に供員は大量の息でまるカート

保線區其他附近各保線區員急行、復審に努めてゐるが、何分にも水量多く、作藥不可能で、當分復舊の見込立たず、徒步連絡も不可能で、十二列車水害を豫防するため高さ三米の頑丈な堰を作つてあつたが、水深それ以上に上り、過に決潰線路の流出を見たものである、尙現塲には北鎌ハルピン奈家溝際はたき出し其他で大混亂を呈してゐる、現場は兩側を丘陵にはさまれてゐる低地であるため、一昨年の水害にも線路流失した個所で、其他 は新京へ引返すを余儀なくされるであらうと覗られてゐる 拉賓線貨物

キロ、劉房子、陶家屯間十五 題ゆるみ列車は徐行を以て通過してゐる、滿井、泉頭間五 担してゐる、滿井、泉頭間五 一十キロ、十家堡、郭家店間十 各路線とも緩んで 滿鐵本線徐行運轉

ひ損害程度極めて甚大で天候、拉賓線の水害箇所は多数に及

伊通河氾濫甚

北安を迂廻

坂凌線も

運轉不能に

十五分酸ハルビン行き第十二 になつてゐるから午後九時四 になつてゐるから午後九時四 ・九日夜来の豪雨で齊北線泰安 ・九日夜来の豪雨で齊北線泰安 折返し運轉してゐる兩譯間(り泰安、上り克山から何れも運轉不能となり各列車とも下 水し線路、土盤が流失し列車十五キロメートル附近まで漫

東部線にも

でハルビン横道河子間は折返道河子以東は列車の運行不能道河子以東は列車の運行不能

不通個所

の手小荷物扱ひを當分中止す できるまずご行きの旅客及

南關

自都警察廳員

帶泥

海ミ

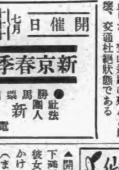
化す

所に派し厳帯を期し避難民の 官百五十名を被害を所並に翌 に署員の非常召集を行ひ謄祭 急報に接し首都警察

戸倒壞 六〇とり

十一日午前零時の水位は三メ 出動微宵で警戒 小學校は危險に陷り授業を中 一を献り警戒に努め、北條村 一を献り警戒に努め、北條村

寒、交通杜絶狀態である 務所を出所したものである本年五月六日詐欺罪で旅順刑本年五月六日詐欺罪で旅順刑



(金)日十二(土)日四十七 (土)日一十二(日)日五十七 (日)日三十二(月)日六十 4 番 三 馬二三 賽二 京話 彼女が入院以來日母、下端鐵納院へ入院加療

床上床下浸水四百卅

工事現場の被害甚大

樂 部 といひます『彼女が治年があります▲名をア

沙河鎮に九日夜十一時頃數十【吉林國通】省城北方七滿里 キリは動物學上昆蟲類に屬しん、そこで仙人掌氏カマキリの懸を語つておこう▲『カマ ましくなつたが、そも々々のカマキは問題、どうるや 儒やしない』となか々々街! 彼女どうか治つ

石

私國囃子豫告篇 室別演園演

> ス振りの御批評を頂き度くお越しをお待ち申上ますく立て直し一新した大ホール で大 和撫子の朗かなサービ日から新進の新手に替 つて經營致しますと同時に陣容全毎度御好評を頂いて居ました御馴染のカフエー亜細亞今 カフェー 東一條通日の出町二丁目角 細。

知 識

7 目下實演賣 超速度で如何 僅か五秒間 なる飲料水 凍ります **新京日本横通り** 田中 0

回滿語露語

100

他多数の見送りがあつた 他多数の見送りがあつた

▲大連向大豆三果樹二百七十 後七時、至午後九時の二十四日、十日間毎日 二十四日、十日間毎日

鴨緑江も増水 新京實業補習學校 精語、四等班二組

2三車、六道横二車小麻子車、投杯二十八車、山家一車、横江三十八車、 牛家

一、科目

向豆粕三果樹十四車、

定試験催備試験受験者を實際補習學校では補機語 夏季講習會 書語、三等選一組 程度』上卷を減酷三等は同語學 を職権擬試験問題集三四等 程度』上卷を減酷三等は同語學 會費 一名 金一圓

日木棋院の木谷、臭、安永の

三棋客本社訪問

第一後兵保険株會社 第京東五條通十三番地 市内 市内 市内 市内 市内 市内 市 市 内

員募集

十日ハルピンから東京入院し た渡邉大尉以下二十名の傷病 兵は從來入院加寮中であつた 二十名とゝもに十一日午前十 一時三十分發列車で奉天術戌 病院の相良三等軍務の附添ひ

左の要項により照講すため瀬語講語の夏季講

一、申込 七月十四日迄に補 傷病兵還送

三棋客は十一日大母支局の機・おり、東二帳通り下橋直助東二帳通り下橋直助した場里引揚げに際したの案内で挨拶に来赴した

現大洋對金票 妙票對金票 現大洋對砂票 けふの 銀相場 11 EEES 元公田里〇篇

尺・なり洗れ急である。 子論 時新泉縣蓍駕) 川上における兩三日の降雨の の影響は殆どないがなほ降り川上における兩三日の降雨の の影響は殆どないがなほ降り 名の距岐出現、同線計で属と 数時間に亘り激歌の結果敗退 したが彼我の損害夢から凶見 第廿六期經講書

三十一日現在

へあて二尺

要知縣寶慶部八幡村財質生れ新京中央通富士屋旅館止宿木新京中央通富士屋旅館止宿木新京中央通富士屋旅館止宿木野石京こと小泉九助(三〇)は住吉町一丁目香原洒造場から洒(吾妻)を一樽四十圓でり込み白鶴、菊正の空樽を買ひみに詰め換へ内地酒を襲ひ、去月二十四日一樽八十圓 務店に一樽九十園で買込んでで料亭南海に賣り続いて森倉 詰め換え賣る 内地酒の樹に

12时 川北 28頁00

56时三菱 122四00

調節器照布器附

56时 三菱 115ლ00

調節器附

卓上扇

1回至、10四、九0五

强

力な風

電

堅

牢な機

美な体

2093

2256

少

量の電

サ大 1和

ス子

敬

白

得意の白 娘三人為時代 お サウンド版 監督 間 版

正子久小水 三禮 原 极 保 保 良 莱 澄 子子子 演主

- Aの類分蒴點、千代香、里まへ々々々々へ入形座、ホ 仮而如件、一生に一度、やつち 仮而如件、一生に一度、やつち

市川右太衛門 主衛 中 内 美 子 片即 里 見 明、一宗 野 井 哲、關

献御家宮賜 機造製ム

金泰洋 泰洋行

御中元の御贈答に

其の他御進物用品澤山取揃へ 天然シロップを御進め致します T

御座います

食料品雑貨大勉强の店

布望者八自筆履歷書持金/上本人來談女店員採用

新京 基東町一 桂冠

配

達

迅

清

明治製菓グリ

1

所得希認の方は左肥へ午前中面談目下盛業中の料理店園園に付至金融り度し新京目状の塔

協和俱樂部內

用语電三三〇〇世

讓

支店 100大馬路

ちゃわるいけど、なんだかいつも

でさらいはれてみると、節にし

お楽はおさとの情の方角を見た

務所

品

「ね、おさとちゃん、今日お師

あたの方をみると、動産展互展ないかしらと、ふと 何かお乗ちやんの気を製へるや

本地國際運輸會社支店 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社

開行の松の上に、前が一部、無く の上に一段と酷く生成つて見へる

新四里 3

悠々と輪を描いてゐるを見つけた

「あら、お祭ちやんごらんよ」

ん。とてもご機能能だつだの

いんで白魚のやうな人指し指を住

●小佐橋・御一様大祭迅速に致します●

適って、お顔色がおよろしくな

「お顔色どころですか、とても

風が吹くつていふけど、ほんとか

心られ難しの、やりなはしさ

坂下まで下つて米たとき、お桑は

呼び止められて、

(隨時往診應需)

話 三七五六番

●代診生並に看護婦入用●

院随意

お桑は、つんとして数つてるた

夏物多數入荷

病、痔疾科~

アヘン

七七

實所受領

0 廣

告

0

御

用

命

11

電

話

1111100

番

~ 0

ヘロイン中毒

たしなぞ、三度も四度ンたびも

可要い挑削れにお類びの花かんざ「いごもつたっどういつて慰めてい

巳と庚と辛が吉

生じ易き日新事の計畫亦凶

心焦立ち衝突を

をさした。まるで紹から抜出て一人か、困ってしまったのである。

d

へっ派手な影響に厚いぼつくり、 おさとは、お乗のはげしを、健学の方へ下つてくる娘が二 るのだつた。『でも、ね』

上野の山大猷院御覧屋脇の新坂

じく、さういふお楽に鳴らしてる

つていいふことがなかく

根岸指折りの料理屋の娘だける

なのどけさ

の上にちらほら突き続つてゐるが

いの。それを大事なお弟子さ

花火みたいに鳴らすお師

春の段尾の里はまどかに眠ったやいいったした気がをちこちになる。早

根岸の

(亞讀) 行友李風唱作 后z

链級平億二氏量

奎除赤甲 宿 口申

がよくつてよ、ね」

化が、脱在する整量機の第一生頃 音無順の水面に映る川沿ひ柳のたといふ壁。 上野の櫻が、大分ふくらんで来 日被短志 匠さんだつて立つてゆけるちゃな うやつて通つてをればこそ、お師 ちゃんどう思っるあたしたちがか 浮べて、やさしく明確をなぐさめ おさとはつぶらなる臓に笑みを ったつてね、ご自分の気色の思

・六白の人 急功さへ望まざ 跳と丁と変が吉 中に他の消路を求むるに吉 自ら衆望を得て榮達すべし 温厚篤質なれば

甲と乙と巽が吉 陽氣大第に増進 已より困苦する

約の水たき神理 東近次



新

京

0

嬉

费氣

京 三分

嬉ぁュュ



话样自酒的

我野酒店新京支店 新京東二條通り

お買くたさい 密くもなし ●診療時間● 日曜祭日午前中

外科、性写科 同仁醫院 管法川大〇六番



金物の御用は何ても揃ふ店 百金物物 店 三笠町二丁 ・破格ノ御値段ニテ御注子、タンス、茶ダンス各 一月(演響館前) 行

文二應ジマスである。 不炭ノ卸及小賣

| 「野町三ノニニ、満鐡病院ノ裏 | 大大馬路(五馬路北口) | 村 木 店 祝町三目新京キネマ前





いっこの家で皆様の 平寺を演奏を演奏を 0 節 は = 。野

勝る蘇斯

九三四年型

スーパーヘテロ ダイン式受信機

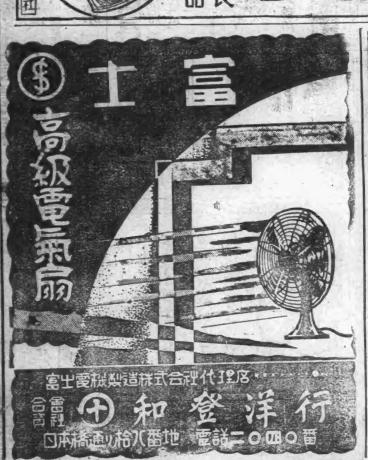




組刻

新鲜·偏良











新京祝町二丁目(新京キネマ前) 题話四九二O春





頁八共刊夕紙本 金件报题 新京日日新聞社 er A A 榮

吉川商會 作甲板 二日本天郷設「はと」にて大浦に向ひ、十三日大連出机の「ちらる丸」で日本に渡り日本に渡り日本に渡り日本に渡り日本のた 電々哈市電話局

市では、 ・ 本事官より雄基、清津、 ・ 一部であると意見一致し ・ 本が、 ・ 前、間以來外務、拓務 ・ 指、 ・ 一部であると意見一致し ・ 一致し ・ 一致 ・ 一、 ・ 一 ・ 一、 ・ 一、 ・ 一、 近く岡田首は之を相関議に 本の工費と一日百四十名の工夫 所に分れ二十分の工費と一日百四十名の工夫 所に分れ二十分の工費と一日百四十名の工夫 所に分れ二十分の工費と一日百四十名の工夫 所に分れ二十分の工費と一日百四十名の工夫 所に分れ二十分である、現在のハルビン電話 るが、右工市局管内電話四千豪の大部分は する市民の不同等の大部分は する市民の不可表の大部分は まままままます。 市民は多大の迷 るが、右工事元 るが、右工事元

四十六萬圓

とかして

●すらとは傷中♪ 事の記引新住名氏

会代)をして即請三十五國。 一丁目北側は三十四(合は自

た四、五、六の三ヶ月に於てて非離の壁が高いこの陰酷なるとすれば過ぎ

知りぬのではな

目科業營

自動車修繕 車自動車部分品

工業用諸機械

機械工具

類

加入金十二個と月々四個五十八八二ヶ月に三十個、計五十八

新京室町四丁目四番地

ヤマト商會新京支店

圓五十銭となり北側より多き

請高G

約なり然るに獨り南側のみ經十五銭の月々四圓五十銭の規十二圓其外晴雨の論なく一夜

過徵何

間中の費用(地代電燈料陳列所に分れ二丁目は中込 時期所に分れ二丁目は中込 時期 を各部店に申渡した、こんな事をされては最初の規約に還 ふのみならず値少の資金を以 かのみならず値少の資金を以 日十日目五國第計三十سを敬 に於て一少五十銭として十日毀に缺損ありとて七、八兩月

明年度かでらも實現されるも

と観られる

反満抗日宣傳の

三二

代辯及保證

六五四

前各項關係

切業務

販請

社式

驛長以下

し、大の如き聯邦中央執行委 ・ 本部に當らしめることに決 ・ 本部に當らしめることに決 ・ 本部に當らしめることに決 ・ 本部に當らしめることに決

不瀬が一掃されるが迷惑を蒙つて居

八民委員部を

日二十月七年九春期

聯邦の譲歩

に

満洲側も具体案を練

當分外相を中心に個別折衝

すべく、目下案を練つて居るが、從來の如く中間會商を開い て 滿ソ代表が討の讓步を示した新提案をなしたるに對し滿洲國に於て も改 めて具体案を提議

(東京國通)北鐵讓渡交渉は廣田外相の積極的斡旋によ りソ聯 側は先般若干

中間會商は

中

國總領事マイヤー氏は愈よ十に榮韓する事となつた寧天米に榮韓する事となつた寧天米

【モスタワ十日發園通】ソヴ エート及将はる

ゲベウか

臨時議會

は

駐奉米總領事

マ氏婦國

兩者の歩み寄りを圖り、以て急速に交渉を成立せしめんと してゐる、從つて議を行ふも徒らに角突を合せて交渉の進展を期し難き實情 に鑑み 廣田外相は

以て急速に交渉を成立せしめんとして

交涉成立

の見透し

つきたる上、

中間會商を開催する段取りである

砂糖を好む大魚」

任約事補東京整訴院長 任約事補東京整訴院長 任約事補東京整訴院長 鹽野

鹽野 季音

日中に臨時職會を召集し衆議院の解散: 大いで理想的總選 院の解散: 大いで理想的總選

の如き主旨の下に十一日午前

九時州分先づ鈴木政友總裁を 総裁若模男、岡同を達總裁を 総裁若模男、岡同を達總裁を

績は判然

理想的總選擧斷行の聲起る

岡田首相

日本を誣告す

今後は廣田外相を中心に個別的折衝を續け、

兩者の歩み寄りを圖り、

てゲ、ペ. ウ司法幹部會は 事務を管掌せしめる、然し 事務を管掌せしめる、然し

追放 「これ」と、関連」、北銭路警成 では昨年十月北鎌ツ聯 従業 では昨年十月北鎌ツ聯 従業 が、北銭満洲國側従業員及 が、北銭満洲國側従業員及 が、北銭満洲國側従業員及

理事

西三二二二二二二 九〇四六三 一 三九五 六五八六四 三 〇三〇 三九五五六 三 一一四

月末離滿東京

では、七月十日を以て自然解 をなり、十一日配内に退任 検渉を貸したが、之に伴ひ策 をがする事となる模様である を解する事となる模様である 信二氏は四ケ年の重役任期諸一日蒲鐡理事に就任した十河一日蒲鐡理事に就任した十河 と共に大いに世界に躍進すべしめてあるが、今後我が綿薬 るる その前途は頗る期待されて

▲會

新

京祝

町

太子堂

七月十二日まで四日間午前九時より

日延なし

そ無いが理事として將又經調 (C) 日本内地はえらい 師園が雨乞ひ射撃

に産々ともトー ・ に産々ともトー ・ に産々ともトー

に除々たる今日の請洲國經濟 界の勃興に養する所大であつ たことは、萬人の等しく認む なところである、尚同氏は月 大離補、東京の私邸で次の活 は 動に對し暫く待機の由傳へら これて居る たうそう容易く問屋を下ろすがドカリト降つて来れば誠にがドカリト降つて来れば誠に を下ろす

なんともいべぬマこちでっか、その結果を見ない

ことか各地とも雨また雨のは硫洲、これはまたどうし

優良 目錄進呈 書

E

催 京丸 帝國圖書普及會 0

土建金物商會競支店

會社

本店

満州代理店 同 ルースキング

電話長三〇〇七番 電話四九五六番地 新京梅ケ枝町二丁目二

目下實演賣出中 僅か五秒間の

超速度で如何 なる飲料水 凍ります 金泰洋行 新京日本橋通り

クスイア



後二日に亘る會談を了したパ 英佛意見一 外相揚々ご引揚ぐ ロンドノ出酸、薬、佛兩國の

つた、右光線幕は頗る騒

||見地|||弥写稿書籍に右

日滿親善圍基旅行團

・ 蒋總理大臣を訪問會見し 京直は右から長潜源、 鄭總理を訪問 木谷六段(後方)維首根(前)

-平 1四

「ロンドン十日發展通」一般 以底は十日午前バルフー外相 と會見を遂げた後引機き米國 代表デヴィス氏と照談を遂げ た、その結果へンダーソン 最初を表現した。 長は敵々來る九月軍縮幹部會

打開に就き英佛兩國政府間に正至らないが歐洲政局の危機に至らないが歐洲政局の危機

けて話を推めて臭れたのでサイモン外相も働く打ち解

研究を総げた結果、今回頗る ・ 強線上に煙幕を張る譯だ微分 ・ 大は五千萬ボルトの電力を以 ・ 大は五千萬ボルトの電力を以

益す深刻化か

地行政権の満洲國移管、治外提とする二化一体制度、附属

ウクライナの不作でパン二倍

現地の輿論に聽いて善は、論議すれば限りないざれる▼いづれる問題は問

全く大硝足である

光線幕を發

は、小婆橘種時期四、五月中旱魃を被きで植付け出來ざりし報あるが、これと闘連してか六月一日よりパン値段は信悶となり住民は自由販賣店に殺倒したが、自由販賣店に殺倒してか六月のた、ソ聯の製庫ウクライナ地方は

要物を移入する極東地方は赤 環境駐の今日加ぶるに極東の 見なりと傳へられる際一般民 表の粗食、減食は一層深刻化 されんと強想されソ聯官懲は であるが一般民衆を飢餓に であるが一般民衆を飢餓に

争過

後前 大時三十十三十四 是所 在 一十三十四 是所 一十三十四 十五十二十一分 分分 十二十一分分 十五十一分分 十分分 十分分 十二十十分分

親蒋促進をお土産に意氣揚々

煙

内定、本人に変形中であるが 十一日中には決定を見る筈で

般軍縮幹部會の

催を決

取る程度の默契が成立したも のよ如く、バルフし外相との会 とした面持で左の如く語つた 足した面持で左の如く語つた がいというで表ので為 無い、サイモン外相との会

滕稲成で突富つて※ても、忽

ると言はれる、當のテスラー ちはね返す程弧りなものであ

競者は多年研究の結果今回絹 その様な話、宮崎市の苦田編 をの様な話、宮崎市の苦田編

の間遼河の 浸水で全市にぬの間遼河の 浸水で全市にぬ

とされてゐるが、

今から防疫上遺憾なき増

とには低気病が必ずつきも

英佛麻國政府の自見が全く思い、サイモン外相との會無い、サイモン外相との會無い、サイモン外相との會

に對する防禦策として煙幕のかの如く發表した、余は宏製

議長佛米代表と會見す

であったところ、左の如く については過較楽詮奏を進め については過較楽詮奏を進め であったところ、左の如く

司法首腦部異動

がひつ、之を誘ひ遠に淺瀬に を の得失」問題の座談會配録中 の の得失」問題の座談會配録中 の の得失」問題の座談會配録中 の の得失」問題の座談會配録中 の がひつ、之を誘ひ遠に淺瀬に を がひつ、之を誘ひ遠に淺瀬に を がひつ、之を誘ひ遠に淺瀬に を

る比喩が云はれる事は一應注

海岸との連絡を短縮するため

近く許可か

満洲國内の銀行は

百八十七行

奉天省の五十

七行が筆頭

「東京國通」政友會では表面 が、東京國通」政友會では表面 り、又鈴木系では之に備へ、 第四の結束をはかるために十 二日午前十時總務會を開いた

展表系の関

「大文系の関

「大文系の

味な沈默である

帝都防空の完璧

の上十三日霽京の豫定である。「吉林國通」字佐美國《院園

らく測候所でも強測は出來

△鐵

△平浪板、

銅貨輸

鐵工製品一式

△建築土工用諸金物

關東防空司

令部新設か

新發明

から糸の

の脅威だ、

優生し、最安のも恐らく眞性の脅威だ、領遼に眞性患者が

に、また始まつたのがペストす夢るばかりだ▼水害とともいし、被害地の不安はますま

奉天省九七▲吉林省四○▲

北鮮三港進出

で東京戦通】此の秋臨時職會 の召集に就いては齋藤首相が が果して召集し得るか否か を召集せよとの壁が漸く各方 面に起りつゝある、一方軍部 個に於いても政界の徹底的淨 化を目的として遅くも來る人

床次系の策動監視

或は除

名處分

な暗躍を續ける政友

大勢は山雨至らんとする不氣も不快を抱き憂慮して居るが

字佐美顧問

きのふ着吉

ところいつまでつどくか、恐 害情弱類々、この天候が今の まにの表している。 というのをはじめ各地の水 というのではじめ各地の水

(=)



割殆んご浸水 田水被害意外に甚大か 特產漸次值

一种 为 一种

▲朝陽驟構内は目下浸水一メとなる 復舊の目鼻つく 大橋梁となる管であるが 大橋梁となる管であるが

により拉賓線沿線は構築の破により拉賓線沿線は構築の破り上り、路盤の流失等被害甚大で復舊の電視すらつかない有線の動力の甲斐あつて漸く復舊の動力の甲斐あつて漸く復舊の動力の甲斐あつて漸く復舊の動力の甲斐あつて漸く復舊の動力の甲斐あつて漸く復舊の動力の甲斐あつて漸く復舊の動力の甲斐あつたが現業した。 十一日午後四時新京 着清津酸 なみそのために約四時間遅れ で地盤が で地盤が 降雨で延着

本し双城堡附近は最も甚し 水に寝され、殊にヘルピン 老少溝間の地域は殆んど浸 を少溝間の地域は殆んど浸

ロ三十二メートル 厚膊内に停車中で一

ル橋梁流失

まだ雨の十

日も

件り續きます

雨期に入り天氣はタツタ二日

とが、いよいよ来にがかが在満佛教にがわが在満佛教にがわが在満佛教

ルマ、シャムの諸國か参加し 支那は例によつてゴタついて 代表が國境を超越して平和運 動、社會運動での他の各部門 に亘つて、重要協議がなされ るもので、満洲國からはさき に変奏部王宗教科長引率の下 に極樂寺住職如光師以下、喇 麻僧、佛教僧ら各地代表十八 名が参加のため出数、十六日 東京着の豫定である、右につ いて光岡師は語る

同大學設立案が

シャムからは皇族も御臨席

たことに依る、合法的に純

加を許容出來ない

には永久に到底滿洲國の多

開催されること

外務省の應援もあり吾々参 加者の意氣込みも大したも のです、問題は各國代表か らいろいろ提案されてゐま すが、印度からは各國の合

坪當り三石四斗

八升の雨

四日に出意 とムな光

豫定である、同 が参加するこ

14れるものがあらうと思ふめての大會だけに相電期待

東京、京都の大會を終つて

奈良、高野山

は最後まで合法的に

迫つた譯である、日本體協 來ないが故に滿洲風側とし

も七百四十八ミリの低氣配で、日本海西方に何れ河下流、日本海西方に何れ河下流、日本海西方に何れ

他されることになつたが、 ・本年第二回を日本で開

も要するはずである
をつてゐるので十日間以上

(寫眞は光岡蘇昭師)

加せしめる事は出來ず極いなるも合法的に精洲國を

大會を合法的に解决す

無順軍を迎

比島に於ける日、比、支三

對抗陸上競技

十五日西公園にて

新京軍のメンバー左の

居

住

内に停事中で二十五キ朝陽發第二列車は金溝

ル附近小

く、連日の濕潤に作物は全水し双城堡附近は最も甚し

奉吉線で叉

列車の運行不能

吉林より工事列車急行

農作物の被害甚だしく損害賠援、ために堤防決潰して濁液

関連日の豪雨で、各鎌道は不通 関を呼んであるとき、満洲は 関を呼んであるとき、満洲は

P水の脅威を受け、織江のP水の脅威を受け、織江の

復舊に努めてゐるが同日中に近の線路四ヶ所のバラス流失が重の運行不能となり目下音があるが、ラス流失い。

ル 宗線 水害 根扇構内も列車の運轉不能と なり旅客、手小荷物及ひ貨物 の取扱は素耳管子課までとし でした。

洪水の被害は類々と

如く油然たる豪雨を眺めながいたと憂慮され、市民は毎日のかと憂慮され、市民は毎日のかいではないい

ない、一昨年は六月十七日から雨季に入り、七月十日までに二石九斗五升一合入勺で今年よりは少いが雨季に入つたのも選いからチョット比較にならない、雨季中には五石入井二合で或は今年の方が多くなるかも知れないが、一昨年は大体ハルビン方面に雨量が多かつたもので、坪當り九石一斗五升といふ驚異的数字を現はしてゐる、新京でも多い年は七石三斗二升も降つた年は七石三斗二升も降つた年

裝甲車とモ ーターカー

メートルの橋梁四連目と五

朝陽間水害詳報左

就中收穫期を目前に控へてふ全満各地の豪雨は多數住民、

調を辿つてゐる

口北營子、朝陽

トルとなり修成中

農民にとつて

一脅成 が、北浦作物水

美郡久常村及ひ川北村附近で 要家の流失数知れず、行方不 野州四名を出した、尚上流各 野電所は大水害の爲破壞され で設電不能に陷り縣下各工場 に全部休業し、沿岸一帶は目 で取調べ中であるが電信、電

来してゐるが、殊に手取川は の豪雨で縣下各河川共増水を の豪雨で縣下各河川共増水を 中 の豪雨で縣下各河川共増水を

縁は不通となつた、堤防の決 海軍機出發延期 手取川に

上機は又復出穀を延期した雌基に天候回復を待つ海軍水 等の例に做ひ大砲に依る雨乞

廣島縣下旱魃に 兩乞演習

州人尺の増水で、

民は迷に堪え蒙ねて脳岡熊本有の診狀を呈してゐるが、最 安佐郡地方に於ける稻田千二は一大旱魃に襲はれ、廣島縣

(上)倒壞せんとする民家(中)通路を

新京郵便局では までに家屋が 事變以來新京 かの間に昔

は 浸 水家

郵便所新設

滿鐵新入社員

工事費約二萬園で西三條通出 演像の専門學校出新入社員總設置したが更に西三條通りに 現象 東京 一根 祭 東京 東海湾されたのでさきに興安通 満織新入社員

西三條に

附近の 屋 大件質などで既に約二千圓を 要し、しかも本年は途中だつ たので今後四ヶ月間しかなく たので今後四ヶ月間しかなく うまくいつて一ばいで來年か らは二千圓程度の純益をあげ 数券とゝもに賣出されるはず で一 間廿銭とし近日中に回 で一 間廿銭とし近日中に回 が、今年は余すところ四ヶ月 で一 間廿銭とし近日中に回

人の行動その他に不審の監が

国国 住吉町八丁目六番地糧棧福盛 ・ 十一日午後一時ごろ逮捕オートギス拳銃一挺、弾丸十四会 が强盗をするため同家に潜伏 が强盗をするため同家に潜伏 が トギス拳銃一挺、弾丸十四会 が 最安縣東街道南無職 ところ、農安縣東街道南無職 ところ、農安縣東街道南無職 を押取し本署に引致取調べた ところ、農安縣東街道南無職 を解験兵第一團第一連長の護 衛兵動風鑚から借用し來京し もたやすいといつてゐるが同れば警備隊の密偵になること たもので、

千名、普通千名、へいづれる 有料のみ)一ヶ月に通算して 五百圓の見込であるが、この 分ならばどうにか目 算通りゆ

西公園入地料微収第一日の十 はあがらなかつたが、それではあがらなかつたが、それでも雨上りを特つて入場した者のが相常あり、有料百二十名。 一名、普通子名、(いづれも) 强盗未遂の拳銃 所持の満人 嚴重取調中 上雨代表出席、憲法を作成す 「東京國通」満洲國体協は今 る最初の委員會を開催する事 「東京國通」満洲國体協は今 る最初の委員會を開催する事 「東京國通」満洲國体協は今 る最初の委員會を開催する事

未だ正式に

决定したのでない

満洲顕体育協會が極東大會解 消後新に生れた東洋体育協會 に欣然参加することに態度を 快定、本年十月頃東京に於て 日比兩代表出席し憲法作成の 第一回委員會が開催されると 云はれて居るが、右に就き文 文教部囑託岡部平太氏談

と冒頭し東洋大會成立の合法 進んで居ない、又斯る通達・神淵國側としては別に東洋 も優して居ない に於ける東洋大會一つは上 ないがある結果をみるな ながあると ながある結果をみるな がは何故日本スポーッ界は 本問題勃發の當初に於て充 分なる思慮を費し 議洲國側 の主張を冷静に監檢し充分 なる態度を決しなかつたか 東洋大會の如き結成なら、 手されば出來ることだし、

清州國の極東大會参加問題 はその發生の根本に於て福 めて困難な二點を包含して あた、その第一は云ふまで もなく満洲國のスポーッ界 性につき左の如く語つた ピック大會に参加し得る權に極東大會及び萬國オリン 主張でもあつたのである **立教大勝**

境を越た

汎太平洋佛教精會議

わが在滿佛教徒を代表して

光岡慈昭師が参加

利を生ずる譯でこの權利を 題である、第二の點は覆極はなく寧ろ獨立國の體面間 神を軽んずる事になる、 れは時期尚早と云ふ議論で ッ界自体に於て建國の精 ることは諸洲國スポ 立 0 6 0 1 0 3 0 A

立教、有村、影浦、成田新京、高橋、古質 西本願寺から

起局あれ丈けの事をやつて 見の對立をみたのであるが して
端別関側と窓 派本顧寺では近く内地に引揚 総代有志並に婦人會聯合で十 一日午後一時から下徳氏を招 待して送別會を開いた 下德氏送別會 副本 藤影幼稚園 日本風寺

申込殺到して断り切れぬ給末 場中休暇に入づた、なほ同園 は現在剛兒六十名、なほ同園 口出前迅速口 茶

下敷地を物色中である

を企て張外二名は既に滅具を襲極軒外四名が共謀して脱獄

の分なら

相當儲かるか

第一日受入は二圓四十銭

西公園の入場料金

東洋体協の憲法

今秋作成する

名 種 製 罐 土木用器具一切

刁罐械

الن

満洲國体協欣然参加せん

十七日午後四時吉林から東京務經理部、經訓關係三十三名は

十五分ハルビンへ向ふ豫定のうへ十八日午後一時五十五のうへ十八日午後一時五十五のうへ十八日午後一時五十五の方來京、南嶺、寬城子兩戰蹟一

企业

おくんとい 味 女中數名急蘇 自漫の 朝日面八七深時院裏

瓦斯 熔霉 新京住吉町一丁目六番地C道鐵北) 理工作計

一 謙和鐵工廠

取話三二六五番

特長多少に不拘乞御用命迅速、低廉、製作は解験の

家族的に御利用の程を……家族的に御利用の程を…… 閑靜で 應じます!! 相談に の御宴會 鍋料理





側は

豪雨のため

面衝突をして披甲列車三幅を 線蔵虎微、黄松間で上り装甲

ローロッパ、印度、ビーロッパ、印度、ビー連用値をはじめ ハワイの日系およ

上 製技会を挙行することにな 東
る十五日午後二時から西公 環路上業技場で提案無順軍を 理べ常務京ナトムとの製技器 がするとの製技器

新京軍メンバー

宋永 禁正

百銭多加代表者と

ろ少くな

十日午後四時三十分ごろ京

正面衝突

不通となった、 同區間着へ南 海海線、蕎麦楞間の個所が列車

1

テキャリコニモ

見つけた魂

生命だつた私の残よ

同時、五〇〇

三〇經濟市

最高

同五、二〇八人

唱歌

同大、〇〇

同同

椿

彼の人が宴の中

同人、〇〇 萬歳 当味線 浮碘瑠

七四〇

演繹(磷語)

是非御用命を……・定許ある篠田へ!

田

商店

諸書類作成、日滿鮮通譯滿洲國商標登錄日滿民刑事訴訟、顧問及鑑定、貸家貸地管理並

かさん

夏着尺新荷着

荷

B

東

紅

茶

市内各食料雑貨店にあり

キリン

三

園

製

釦糸類、

其 他 洋服附屬品



食料品

辯護士

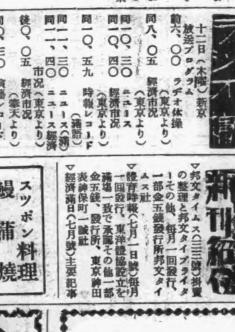
黑田法律事務所

市場內日華洋行

貨の御用命は!!

新京ビル辞書

管話四九〇五番



飛行は

電話 三八二五

設計製作









電話三八七八番三笠町四丁目五 商

腰大

清酒菊正宗

キリンピール

三ツ矢サイダー

最上醬油罐詰

場 目丁九町古住 器五三八三章 全 赤 煉 瓦 德昌公司窯業部 製造 陳室家 列內具 設裝建 備飾具

幸昇號工作所 販賣、店員一名入用(郵牌人) 販 電話―一六一番次 ミス新京和フェー東入

●但城内及南鐵方面ノ御注文へ特ュ 電話三四八三番 鹿自松黑酒銘

代理店



一た記ノ 和事文月 滿洲自動車 磐有限公司京西五馬路十二號 新京吉町銀座街 用 人十者ニ 店 魔者名免

E

山運動具店 三四四六番店

▼取扱品目▲

各國產羅紗、

軍服地、

綿布

絹布、別珍、アルパカ、芯地

理護 沼

民刑事訴訟事務、 動產、 不動產管理相談

勇

粗末なきサービス振り

類新荷着

電話三四一〇番 二丁目 ムキャピタル通り

米で酒の御用は 清酒物正宗さはのつる 専門店西村へ 梅ケ枝町一丁目十ノニ サツボロビール 米 特撰スシ 延 家 電話三七三四番 街一0一二話電

相橋、青果委託賣買 ラ 福田

本天、新義州 野野 東 東 縣

加藤洋行新京支店 特約店 電話三七三一新京日本橋通廿

強致します 御宴會特に勉◆ 常に好評を戴ひて居り ます!!

追随者の指手に自分は作躍しるる

即を打けて置くやうなものち」を取れいと云つたでないか。何だれい様手に自分は作響にある。まいふ奴が何能にある。類かむりのこんなことをして節けば、一貫士にものをいふに類がむりのま

買品買品原忠証券時報

宙に迷ふ未拂賞殿金賞に

數百萬圖!

◎獨特の未挑番別表付債券投資の指導的記事特に指載

情報等滿載の……原忠證秀時報 人快適、懇切、債券利値記事、発界

何といふうくわつなことであ

生はのなれない

こうや、共力は個人か百年か

とにから出任せの虚言を

要や手兜の際に防くのを飛知で 吉気記はが続になった。 一下二

(班世) 日; 本; 聖女 田

断然洋栽研究の最先端

取扱懇切の

御申込は

祖に関して小門があり、小門から ます」 だちゃ 小腕をかよめてこたへたっかりますので 『焦隠へ何しに來るのぢや』 せれが、然る窓上家へお出仕の方 はい 『其の家に私奴の親殿の娘が女

ぬ方は往復ハガキで「寸法

数之水のはいり込んた家を見記

先の前を辿りがけ、中先かい

んをよそはつてぐんく配っ

せに窓るのでござります」

ATTENDED TO THE CONTRACT OF THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE PROPERTY OF THE PARTY ら 御利用願ひます

一、同到清驛強と手荷物・小荷物の蒐集一、同到清驛留小荷物代理引取及配達工力、同到清驛留小荷物代理引取及配達工力、同到清驛留小荷物代理引取及配達工方配に申込み下さい。

ざいます 商申込は小荷物扱所C社内二四五番)にさ

の御用

電話 三八三四番 美 洋

美旗術 キュアー、 新京大和通四九 御着附 店理代



責任 セメントと石灰の齋色鰯を以つて推奨出來る!! 其グ床歴鐵車石 リ掃機用油油油 他ス油油油油 岩城セメ 代新 カベ塗料カセインの特價提供● 理京 店總 (容器一封度、 陸海軍鐵道省指定工場 丸善礦油會社 大和化粧院 五封度繼入 電話三四六六番 カラ 話四七九〇番 行

京老松町二丁目天野商店內

一 の に 身を 引きかへすと、 限の

だるのは名人の吉兵町に何として を記りに肥大池ではるったが、

こら、疾ぬの男、其んは、一

あつて比較をくろつく、何に

がへと過ざかつて仕つて回ばかへ

迅速叮嚀

及のਿ観

疊

つもなかつたる

表替裏妹

第四回四回 三部 第

さう思ひついた。

歌之光に歌かを申し込み、後や手 「かまはずるの歌へはいり込み

丸太町の日辺歩いてから、

なるに建って、たちくしと優へと なるに建って、たちくしとしている。 変が近番って

品需必の庭家御代時新

すまりあで品料金産業会良

簡を向けずに、すたくと通り過の絶馬室の中には、置が、此方へ

に頂の左側に見られたる段野神社

せぬので、自分手をトして、引き

ずつと進んで米たのは、青兵衛が

音兵前にに数之派の気が知れな

だが高に、しつかりつけながら

電話四六〇六番 領事館前京都旅館隣

ドライクリー

O

急告

會社雙 發

責任ある専門店へ御用は安心の出來る

御下命下さ

コニング

專門店 熊本屋

の数川西川田書

御御

カーテン瞳スラズ¤カバー共態夏物の………… 鹿島澤應豊富に入荷致しました……… 進物用 …… シロツプ類各種 婦人向きの醉ないリビール

0廣告

0

御

用

命

11

電話三三〇〇番

^

0

御會合に

御食事と

は是

非!!

の五街洋

花柳病科、肛門病科外 科、產婦人科

先が月張つてゐることを告げて極

へ派出した。

さてこそ時有、己れ存て、

地番八目丁一町樂水京初

電話三〇九二番 店 HSINKING.

BASEMENT

UMEGAECHO

OF THE SHINTO BUILDING

電の元公

夏。

华衿 帶メ、帶揚 豐富荷着!



油衛水煖機 脂生道房械 塗 陶 用 材 工 料器品料具

切叮嚀に廉價を主義として皆樣の御

大同大街三中井百貨店敷地前 告!! 大山木廠冢具

設置して優秀なる技術者を以つて親 家具需要激増の折當木廠に家具部を 電話三一一一番

洋 電話三二五七番 行